



大塚町は国道23号における蒲郡市の東の玄関口です。大塚公民館は、JR三河大塚駅の南約100mにあり、さがらの森へ歩いて1時間、ラグーナ蒲郡へは約20分のところにあります。

大塚地区の活動の自慢はなんと言っても、シニア世代のパワーと子どもたちの活動が密着していることです。公民館はその活動の中心的な役割を務めています。

最近では「橋丘里山緑地を愛する会」が、かつては市営住宅地であった橋丘を里山公園化し毎年進化させてきました。また、昨年8月には、あいち森と緑づくり事業「里山林整備事業」を市との間で締結し、現在雑木のエリアを大塚町内のシニア会員の力で、里山を広げる活動を行

っています。その第一歩として昨年10月に、COP10パートナーシップ事業として大塚子ども会200人とシニア会員75人、そして地元の方々がつつじ800本、あじさい100本の植樹祭を行い、この里山で会員が栽培したサツマイモを材料に焼き芋と豚汁パーティーを開きました。スツキリと晴れた秋の日差しを満喫することもできました。

公民館の年間事業は運動会・敬老会・文化祭が三大イベントですが、新しいイベントの「焼き芋・豚汁パーティー」が今後も定着する勢いです。

大塚公民館クラブは、38教室あり、青少年・成人・高齢者・女性・文化・スポーツなど各種目がある中で、子ども対象のクラブ活動が目立っています。少年詩吟・子ども習字・子どもバレエ・チアダンスなどの教室がある日

は大変にぎやかで、大塚のヤングパワーの成長が本当に楽しみです。



300人が参加した焼き芋・豚汁パーティーの後の植樹祭



福岡ソフトバンクホークス 投手

千賀 滉大くん(水竹町)

■野球を始めたきっかけは

野球をやっていた父親の影響で始めたのがきっかけ。小学2年生から三谷東若葉に、4年生からは北部サニーボーイズに所属していました。

■プロ野球選手を意識した時期は

高校3年生の春です。

■今後の予定は(取材日…1月7日)

明日入寮し、翌日からの新人合同自主トレに参加します。

■福岡ソフトバンクホークスの印象は

先発から抑えまでいい投手がそろっている印象。また打線もすごく強力なイメージがあります。

■目標とする選手は

左投げと右投げの違いはありませんが、ソフトバンクホークスの杉内投手、和田投手のように先発で

MAX144kmの速球と華麗な投球フォームでプロ野球の扉を開いた公立高校の星

勝ち星をとれる投手になりたいです。

■プロ野球選手としての夢は

1軍の試合に出場することです。

■プロ野球選手を志す蒲郡の子どもたちにアドバイス

小さいうちは楽しみながら野球をやって、野球を心底好きになっ

てほしい。

続けていくといずれ辛いこともあるけど、好きなことなら乗り越えられると思う。そして、自分で決めたことは最後までやりとおす意思が大切。

■最後に、蒲郡市民に一言

蒲郡の市民に応援されるような選手になりますので、よろしくお願いします。

そして、パリーグではソフトバンクファンになってください。

